

COOP-JOSO News Letter

2019年10月3月号 発行/常総生協広報G

2019年度活動テーマ「JOSO食材でかんたん・うちごはん」

宮城・山形でも新米スタート!! 例年に増して天候不順でしたが、無事出荷を 迎える事ができました!!



(写真左: 黒澤さん親子(左: 重雄さん、右: 伸嘉さん)、上段真ん中: ひとめぼれの稲、上段右: 涌谷町の風景、下段右: 黒澤さんの自家用精米機、下段真ん中: オリジナル開発の除草機)

9/20(金)-21(土)にかけて、宮城県・山形県のお米生産者の元へ産地視察に行き参りました。宮城の黒澤さんは大規模でありながら、農薬無散布・化学肥料不使用でお米作りをしています。今回はその黒澤さん米作りについてに迫りました。

2019年10月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
10月ゴンタの丘「常総っ子応援団」は毎週木曜日に活動しています。親子煮炊き会(試食会)は10/24(木)開催です。	10/4、5(金、土)NW21専務交流会
10/1(火)私たちのくらしと憲法(終了後、「ハトは泣いている」上映会)	10/5(土)関東子ども健康調査基金年次報告会
10/2(水)ゆるカフェ@守谷 脱原発とくらし見直し委員会	10/11(金)NW21品質管理担当者会議
10/6(日)いいたて雪っ娘 収穫(飯舘村)	10/12(土)コープ共済業務点検監査(1日目) ちよこっと稲刈り体験会
10/9(水)第3回生協まつり実行委員会	10/19(土)コープ共済業務点検監査(2日目)
10/11(金)水戸市長へ署名提出	
10/19(土)歴史を学ぼう~未来のために~ タネが危ない講演会(常総生協)	
10/20(日)我孫子産業祭出店	
10/30(水)定例理事会 東海村村長へ署名提出	

除草は一石三鳥!? (宮城・黒澤さん 新米情報&産地報告)

黒澤さんは農薬や化学肥料に頼らず親子二人三脚でお米作りをしています。お米作りの特徴としては、何と言っても資材を外から持ち込まないということ。現在は土づくりもほぼ完了しているので新たな肥料の投入はありませんが、ここに至るまでには、自身の田んぼから出たもみ殻、米ぬか、雑草などを使った堆肥づくりを長年にわたって取り組んでいました。黒澤さんの土づくりは、滋賀県にある酵素の世界社が提唱している、島本微生物農法で学んだ堆肥づくりが基礎になっています。しっかりと発酵させた堆肥を田んぼに投入し、微生物が棲む層を豊かにするために、ごくごく浅く耕うんするという方法で、トトロ層と呼ばれる最良の状態がつくられています。

■100haもの面積を除草...どうやって??

黒澤さんは高齢化・担い手不足などで放作地になった田んぼも積極的に米作りをおこなっております。今やその面積は100ha(100m×100mの田んぼが100枚!!)と涌谷町でも有数の大規模農家です。ではこれだけの面積をどうやって除草しているのか。単純な質問を黒澤さんに投げかけてみると、一冊の写真集を渡されました。それがこちら。高さ20cmにもなる写真の中身は...→



細かい除草記録が写真で保存されておりました。↓



左から6月→7月→8月と稲が生長している事が分かります。田植え後、6月より1区画**10回除草作業をしていきます**。田植えや稲刈りはその時だけスタッフを増員しますが、除草作業は基本伸嘉さんの仕事。一番左の写真のように、水田が波打っています。時速は人が速足で歩くほど早く、そうしないと除草が間に合わないとの事。8月の段階では人が入れないほど稲が伸びてきますが(写真一番右)、それでも除草をおこないます。

「単に除草だけでなく、土を起こすことで稲が根を張ろうと強くなり、また田んぼの中も酸素が保たれて健康に育つんだ」

と黒澤さんが言うように、まさに一石三鳥の仕事です。除草機も地元の機械メーカーとタッグを組んで黒澤さんがオリジナル開発したものです。この技術を学ぼうと、今でも全国各地から黒澤さんの元へ問合せや見学の要望があるとの事です。一般的には、無農薬で栽培すると収穫量が減ると言われますが、こういった努力の甲斐あって黒澤さんは慣行栽培と同等の収穫量を上げることができています。



■ご賞味ください! 10月3回の新米情報 ()は注文番号

宮城・黒澤さんのひとめぼれ

(435番) 白米5kg 3,500円(税込3,780円) (436番) 玄米5kg 3,200円(税込3,456円)

(437番) 7分5kg 3,500円(税込3,780円) (438番) 5分5kg 3,500円(税込3,780円)

山形からも新米「つや姫」が登場!!

(402番) 白米2kg 1,630円(税込1,760円) (403番) 玄米5kg 1,565円(税込1,690円)

(404番) 胚芽精米 2kg 1,690円(税込1,825円)

第89回 脱原発と暮らし見直し委員会 報告

2019年9月2日(月) 常総生協本部組合員室 13時半～16時半 組合員10人参加。

★チーム活動報告

○市町村のセシウム測定データ収集

各自治体の測定データが減ってきたことなどから、活動の変更を検討中です。

○DVD貸出

前川喜平さんが語る「こども☆いのち☆ゆめ」、シン・ゴジラ、この世界の片隅に、の3つのDVDを寄贈していただきました。ありがとうございました。

○土壌調査

委員の自宅庭の土を測定しました。今でも約1000Bq/kg検出されるなど注意が必要です。

★東海第二原発の近隣6市村の首長に再稼働反対を求める署名を10月に6市村の首長と県知事に提出に行く予定です。

★次回は、10/2(水)13時半～16時(生協本部)の予定です。

委員会はどなたでも自由に参加できます。関心のある方はお気軽にお越しください。

生産者と組合員と職員の広場

成田市の三里塚ワンパック野菜の方からメッセージが届きました。

常総生協御中
柿崎様 他皆様

先日は冷たい麦茶に水にきゅうりのお漬物も持ってきてくださり、鶏舎のトタンの片付け手伝ってくださり本当にありがとうございました！！

ようやく本日(9/13金)出荷場も電気、水、通信関係復旧しました。

私も体調崩して水曜日メニューお送りできず遅くなりましたが
来週のメニューいまFAXしました。

.....
* (野菜セットの内容について)ひとまず来週分のみ組みました。

予測で組みましたのでもしかしたら多少量目増減させるかもしれません。
ゴーヤ、キュウリは全滅でした。

なすは橋本さんののは全滅、うちのは秋ナスがどうにか残っています。

ルッコラは秋作第1段階いたもので、防虫ネットもかけられなかったのが奇跡的に生き残っていたものです。

ただ生り物、葉物もどれも傷がついていると思いますのでお早めに調理していただくほうがよさそうです。

秋・冬作についてもかなりひどい被害ですがこれからの復活を期待すると、まき直しできるものはまき直し、植えられるものは植えて秋冬に備えたいと思います。

しばらく厳しいメニューになると思いますがよろしく願いいたします。

ワンパック・上野

○台風被害への応援にすぐかけつける職員の皆様へ

テレビで様子を見ることしかできない私です。本当にありがとうございます。お休みも少ない中がんばってくださる職員の方のおかげで私たち消費者も守られています！

(取手市 A.Sさん)

○台風被害にあわれた生産者の皆様お見舞い申し上げます。

ニュースレターで一部の様子はわかりました。大変なことですが、どうぞ元通りになれることをお祈りしております。

(取手市 H.Sさん)

○千葉でこれほどの被害が出ていること

驚くばかりです。情報の少なさ、対応の遅れ、日本は道を間違えていると思います。一人一人の命に勝るものはありません。私たちもできることを探しましょう。

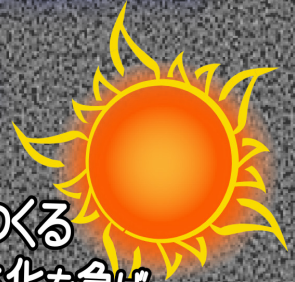
(龍ヶ崎市 H.Sさん)

アンドレアス シングラー講演会

再生可能エネルギーの

未来と課題

命が大切にされる世界をつくる
エネルギーの民主化を急げ



つくばイノベーションプラザ つくば市吾妻1-10-1
つくばセンタービル 2F

10/14 (月) 14:00~16:00 資料代500円

簡単な日本語でお話します！



ドイツ在住のジャーナリスト、アンドレアス・シングラーさんは日本学の学者であり、福島原発事故以降9度も福島に入り被災者や生業訴訟など精力的に取材してこられました。国会前のデモ参加者ら取材し、2018年にドイツ語で「さようなら原発—フクシマ事故後の日本の抗議活動」を出版。

また日独共同会議「フクシマの危険を黙殺させない東京オリンピック・パラリンピックのために」において議論を展開し、今年8月「東京2020とその反対者の論理」をBoD社から出版しました。

ドイツの脱原発への道と エネルギーシフトの今

ドイツにおける反原発運動
チェルノブイリがドイツに与えた影響
原発が子供に及ぼしたガンの影響
欧州連合の原発の状況
エネルギーシフトの目的と現在

主催 福島応援プロジェクト茨城 blog.goo.ne.jp/oueniba
後援 常総生活協同組合・常陸24条の会・葉寮「花小路」・
問合せ 長田090-7845-6599 小張090-9108-0464
塩川090-4402-8617 江口029-852-4336

TX(秋葉原~45分)つくば駅から徒歩5分。ノバホール隣

